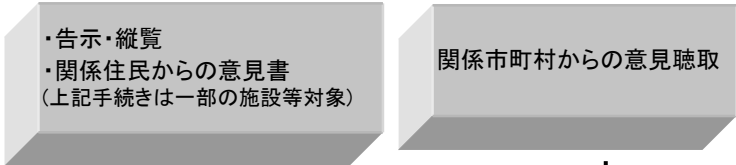
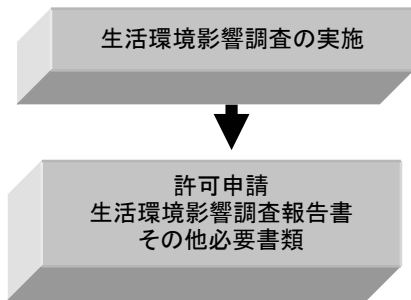


廃棄物処理施設設置に伴う 生活環境影響調査

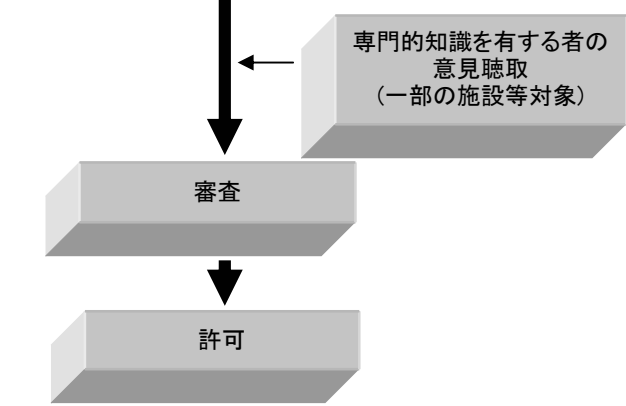
(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)

株式会社サイエンス
 静岡市葵区瀬名中央1-7-55
 電話：054-261-8212
 FAX：054-262-3798
 E-mail：science@vcs.wbs.ne.jp
 http://www.science-c.co.jp

一般廃棄物及び産業廃棄物の処理施設を設置しようとするものは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、**生活環境影響調査の実施が義務づけられます。**
 許可までの流れは右図のような手順になります。



生活環境影響調査は、下表のように大気質等5項目が対象となりますが、事業特性やその規模によって調査内容の詳細が決定します。
 当社では、
 ①調査計画の立案
 ②関係官庁との調査内容の調整
 ③調査の実施及び報告書の作成
 ④聴取意見に対する回答
 など一連の手続きに関して一貫して責任を持って誠心誠意お応えします。



標準的な調査項目マトリクス

調査事項	生活環境影響調査項目	煙突排ガス	施設排水	施設稼働	悪臭漏洩	廃棄物運搬車両走行	
大気環境	大気質	二酸化硫黄(SO ₂)	○				
		二酸化窒素(NO ₂)	○			○	
		浮遊粒子状物質(SPM)	○				○
		塩化水素(HCl)	○				
		ダイオキシン類	○				
		その必要な項目	○				
	騒音	騒音レベル			○		○
	振動	振動レベル			○		○
水環境	水質	特定悪臭物質	○				
		または臭気指数(臭気濃度)				○	
		生物化学的酸素要求量(BOD)		○			
		または化学的酸素要求量(COD)					
		浮遊物質(SS)		○			
ダイオキシン類		○					
	その他必要な項目		○				

注. その他必要な項目とは、処理される廃棄物の種類、性状及び立地特性等を考慮して影響が予測される項目である。

～生活環境影響調査の概要～

大気質

焼却施設を有する事業場では、ばい煙が発生し二酸化窒素、ダイオキシン、粉じんなどの有害物質の飛散が懸念されます。そのため資料調査または現地調査を実施して現況を把握し、事業実施による付加量から物質濃度の予測を行います。

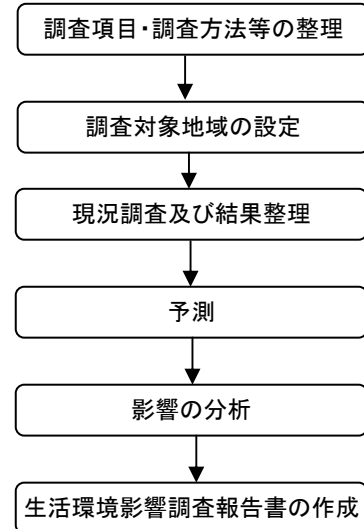
騒音

廃棄物処理事業場では、ほとんどの事業場で騒音の発生施設が設置されます。そのため事業場周囲の住宅地等での騒音による生活環境への支障が懸念されます。調査は、現地調査を実施して現況を把握し、事業実施による騒音源から騒音レベルの予測を行います。

振動

廃棄物処理事業場では、ほとんどの事業場で振動の発生施設が設置されます。そのため事業場周囲の住宅地等での振動による生活環境への支障が懸念されます。調査は、現地調査を実施して現況を把握し、事業実施による振動源から振動レベルの予測を行います。

生活環境影響調査手順

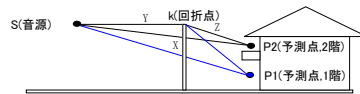


送音器高さ (m)	回折減衰値計算							予測					
	X(m)	Y(m)	Z(m)	σ(m)	卓越高 波長 λ (m)	λ/π (m)	音源から予測点 までの距離 r (m)	ΔL(dB)	距離減衰 による予測値 SPL	送音器を越 える騒音 L1 (dB)	送音器を越 える騒音 L2 (dB)	予測結果 L (dB)	
1	7.90	6.90	1.02	0.02	3150	0.11	0.32	×	-0.02	65.00	64.98	35.00	65.0
2	7.94	6.90	1.28	0.24	3150	0.11	4.45	○	-19.48	65.00	45.52	35.00	45.9
3	8.10	6.90	2.06	0.86	3150	0.11	15.87	○	-25.01	65.00	39.99	35.00	41.2
4	8.38	6.90	2.97	1.49	3150	0.11	27.64	○	-27.42	65.00	37.58	35.00	39.5
5	8.77	6.90	3.93	2.06	3150	0.11	38.23	○	-28.82	65.00	36.18	35.00	38.6

音源S(SPL)の位置はb/π(点音源減衰が始まる位置)とする。
 $SPL=SPL-10\log((b/\pi)/(a/\pi))-20\log(r/(b/\pi))$

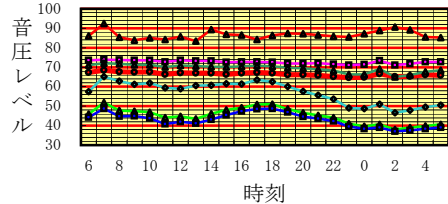
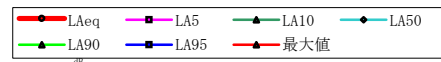
$\delta = \pi Z - X$ (m)
 $N = \delta / (\lambda / 2) - N = \delta \cdot f / 170$

SPL (dB)	送音器
78	送音器
75.4	(民家予測点までの距離)
73	障害物射面高さ
72.5	障害物射面高さ



$L1 = SPL + \Delta d$ $L2 = SPL - 30$ (透光壁の透過損失を30dBとした)
 $Lr = 10 \log(10^{L1/10} + 10^{L2/10})$

1時間値経時変化



悪臭

廃棄物の種類または廃棄物の扱い方によっては悪臭が発生し、事業場周囲の住宅地等での生活環境への支障が懸念されます。そのため資料調査または現地調査を実施して現況を把握し、事業実施による悪臭の予測を行います。

水質

事業の実施により処理排水等が放流される場合は、自然環境への影響及び下流域での水利用への支障が懸念されます。そのため資料調査または現地調査を実施して現況を把握し、事業実施による水質影響の予測を行います。

悪臭の測定

